

■進捗状況

中項目 3 - 11

公開日：2026年 6 月

分野	項目名
SDGs	地域や社会との連携
内容	
地域社会の課題解決を通して学びを社会に還元するとともに、社会での学びを自身の学習活動に活用する教育方法である「サービラーニングプログラム」を展開します。また、そのために、「サービラーニングセンター（仮称）」の設置を検討する。その他、行政や産業界、教育機関等と連携および協力を目的に設置した「地域・産学連携センター」の機能を強化し、大学と行政や地域等を繋ぐプラットフォームとしての役割を担う。	
	取組状況
2021年度	※2024年度以降の取り組みを予定
2022年度	—
2023年度	—
2024年度	地域・産学連携センターが八王子市とのボランティア連携窓口としての役割を担い、八王子市が紹介している八王子市関連事業のボランティアプログラムを活用し、主に「ボランティア実習」での単位認定によるサービラーニングプログラムを実施した。 また、本学の産学連携支援体制、企業との共同研究や大学での研究成果に基づく特許の取得と戦略的活用、創価大学発ベンチャー企業の活躍等が評価され、文部科学省私立大学等改革総合支援事業タイプ4「社会実装の推進」に採択された。
2025年度	大学コンソーシアム八王子、地域産業界との連携による実践的なアントレプレナーシップ教育プログラムを推進するとともに、共同研究をはじめとする産業界との連携を強化し、社会実装の推進に取り組んだ。

事業計画 3-11-30

達成度 A・・・達成 B・・・一部達成 C・・・未達成

計画名	サービスラーニングプログラムの開設					
実行開始年度	2024年度					
年度達成度	2021年度	－	2025年度	B	2028年度	
	2022年度	－	2026年度		2029年度	
	2023年度	－	2027年度		2030年度	
	2024年度	A	最終目標からの達成度		B	
2026年度以降	2026年度以降の新たな計画に、本取り組みを「統合」する。					

事業計画 3-11-31

計画名	サービスラーニングセンター（仮称）の設置					
実行開始年度	2024年度					
年度達成度	2021年度	－	2025年度	B	2028年度	
	2022年度	－	2026年度		2029年度	
	2023年度	－	2027年度		2030年度	
	2024年度	A	最終目標からの達成度		B	
2026年度以降	2026年度以降の新たな計画に、本取り組みを「統合」する。					

事業計画 3-11-32

計画名	地域・産学連携センターの強化					
実行開始年度	2024年度					
年度達成度	2021年度	－	2025年度	B	2028年度	
	2022年度	－	2026年度		2029年度	
	2023年度	－	2027年度		2030年度	
	2024年度	A	最終目標からの達成度		B	
2026年度以降	取り組みを「継続」する。					